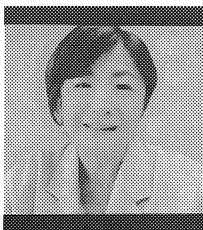


学生文化創造

大学等の運営を担う職員研修会

NPO法人学生文化創造は12月4日、オンライン方式により「大学等の運営を担う職員研修会(学生の満足度を高めるキャリア支援)」を開催し、国・公・私立大学・短期大学職員、合計24名が受講した。

はじめに、関東学院大学事務局次長(就職支援担当)の安田智氏から「ミスマッチ削減のために現場で明日から使えるヒントを見つける」の副題で、ミスマッチ防止に向けて①就職活動を取り巻く状況②採用活動の早期化③悪質化するエージェンツ④関東学院大学の事例紹介等の講義が行われた。引き続きミスマッチ防止に向けたグッドプラクティス⑤就職活動へのAI活用に関する学生へのアプローチ



鎌田講師

生へのアプローチ



安田講師

生へのアプローチ

—について、各大学での具体的事例や意見交換のグループワークが行われた。

グループ発表では、受講生の大学で行われている具体的な事例などの発表が行われた。

まとめとして、企業の現状等を伝えることによりブラック企業に入社する学生が減少した、学生満足度向上、大学経営の観点から就職指導の充実が社会的評価向上につながり学生募集につながる等の講師から話があった。

また、日本経済大学准教授の鎌田雅子氏から「ミスマッチ削減のために正課と正課外教育を融合させることができるか」の副題で、①大学と学生を取り巻く環境②学生の現状③事例共有—等の講義が行われ、引き続きグループワークが行われた。

グループ発表では、受講生の大学で行われているキャリア教育をマッピングして、自大学の強み・弱みなど具体的な事例と理想形にする方法について発表が行われた。

なお講義の開始前にグループ別懇談会を実施し、名刺交換・自己紹介などを行った。受講生からはグループワークがスムーズに行えたなどの好意的な意見が多かった。

次年度の研修会等の概要は来年2月上旬に公開予定。